

## HOBIA NEWS No.339

### 目次

- BioJapan 2017 の報告
  - 名古屋議定書に関する講演会のご案内
  - 関西バイオビジネスマッチング 2018 参加企業募集のご案内
- 

### ● BioJapan 2017 の報告

HOBIA 名誉理事長 富田房男

BioJapan は、アジア最大、世界でも有数の大きなバイオの展示会、商談会である。私としては国内外のバイオ関係者と交流する極めて大切なものと認識し、これまで毎回参加してきている。今回は、主催者の一つとしてこれまで通りバイオインダストリー協会が BioJapan を主導しているが、これに加えて再生医療 JAPAN とジャパン・ヘルスケア・ベンチャーサミット 2017 (ME-BYO Japan 2017) 同時に同じ会場で開催され参加者 1万5千人、商談数 8千件以上と盛況であった。BioJapan は、バイオ分野を広くカバーしており、バイオ全体の動向を探るだけでなく直接の商談が複数社と同じ日に進められるという利点がありバイオ関係者にとっては利用できる展示マッチング会である。

今回の BioJapan2017 参加の主たる役目は、全国バイオ関係者会議の監事を務めているところからバイオクラスターサミット 2017 に参加することであった。この会議は、国内外の有力バイオ団体が登壇するので情報収集の見地からも重要なものと位置づけられる。ここでは、その内容を紹介します。

冒頭に全国バイオ関係者会議坂田会長が日本の状況を説明した。

これからは、AI, BIG DATA が重要になるが、日本ではまだ信頼にたまる BIG DATA がないので、グローバルスタンダード作成に合うように努力して信頼できるデータセンターの必要性を述べていた。データの信頼性の確保をどうするのかを課題として挙げていた。またこれからは医学(治療)よりも予防に力を注ぐべきとの見解をのべた。

この他に米国から2名、英国、スウェーデン、ドイツ、スペイン、台湾からそれぞれのバイオクラスターの特徴や課題を述べていた。私の興味を惹いたのは、米国バイオ協会 (ABO) McKee 氏が、Machine Learning, Value-based Care, Digital Health についてその意味するところと課題を挙げたが、坂田会長と同じくデータの質と信頼性が問題としていた点であった。保険会社ならより請求が少なくなるように、個人ならより医療費が安くなるように、研究者ならよりインパクトのある研究方向性などデータに依存しての BIG DATA からの知識を重要視する。従ってますますデータの質が重要となるのであるとした。この点

について私が、その方策や道筋の見込みを質問したが、まだできていないとのことであった。この点については、私見ではあるが査読のない雑誌が、あたかも科学誌のようにあつかわれていることは問題と考えている。このような雑誌に出たものは、私が試みている遺伝子組換え作物の正しい理解の邪魔どころか一般市民に誤解を与えていることに改めて警鐘を鳴らしたい。他の地域からは、ほぼ同じ課題があげられており、世界共通の課題と感じた。また一方英国のようにバイオに強いバイオトライアングル、南カルフォルニアのバイオバレー、台湾 DCB のように強い連携と集中化で成功を収めつつあるところがあることにクラスター化の意義があると感じた。これからもクラスター化、効率化について経験と実績を共有することの重要性を改めて感じさせられた。これを北海道に当てはめるならもっと北海道の立ち位置を考え、アグリバイオ、食品産業に集中化した北海道全体としての動きが必要と考えさせられた。

## ● 名古屋議定書に関する講演会のご案内

本年 8 月 20 日に名古屋議定書「生物の多様性に関する条約の遺伝資源の取得の機会及びその利用から生ずる利益の公正かつ衡平な配分に関する名古屋議定書」の締約国となり、同日付で担保措置などが施行になりました。

北海道では、日本産の微生物資源を使って海外で活動をしようとする企業などはまだないように思われますが、北海道は、日本最大の食糧及び食資源があるところで、北海道産の微生物（乳酸菌、ワイン用酵母、納豆菌など）の分離利用を行われております。これら或いはすでに利用している日本産の微生物を利用して将来海外進出を意図しているところも多いと考えます。その際に必ず必要となる要件について上記の議定書でさだめられていることの説明会を開催いたしますので是非ご参加ください。

講師は、この条約の発効に当たり関与されてきた 独立行政法人製品評価技術基盤機構 (NITE) バイオテクノロジーセンター国際事業推進課課長 須藤 学氏を迎えて説明会を行いますので是非ご参加下さり将来の海外事業展開の参考として下さい。

< 参考 URL <http://www.nite.go.jp/data/000086500.pdf> >

日 時 : 平成 29 年 11 月 6 日 (月) 15:00 ~ 17:00  
会 場 : HiNT 大通り会議室 (札幌市中央区大通西 5 丁目 8 昭和ビル 1 階)  
主 催 : NPO 法人北海道バイオ産業振興協会 (HOBIA)  
(地独) 北海道立総合研究機構  
(一社) 北海道食品産業協議会  
参加費 : 無料

## ● 関西バイオビジネスマッチング 2018 参加企業募集のご案内

【日 時】2018年2月16日（金） 10時30分～17時30分

【対 象】創薬関連、診断・検査試薬、機能的食品、化粧品等の企業

【参加費】売り手企業は1社30,000円（買い手企業及び一般参加は無料）

【会 場】千里阪急ホテル「仙寿の間」（大阪府豊中市新千里東町2丁目1番）

【内 容】参加各社2分程度のPRスピーチとポスター及び製品の展示・説明

（ 詳細は応募企業に直接お知らせします。 ）

詳細は次のURLへ：<http://www.kinkibio-matching.biz/>

【主 催】NPO法人近畿バイオインダストリー振興会議

【共 催】独立行政法人 中小企業基盤整備機構近畿本部

【申 込】HOBIA事務局

（ [jimu@hobia.jp](mailto:jimu@hobia.jp) Tel・Fax 011-706-1331 ）

【締 切】売り手及び買い手企業の何れも11月20日（月）といたします。

【参加企業決定の手順】

応募企業を当会から近畿バイオに推薦 近畿バイオが選考、出展決定

（応募が3社以上の場合、当会企画運営委員会で2社を選考）

なお、参加企業にはHOBIAから参加費、旅費等の費用として2社に5万円を限度として補助をいたします。

HOBIA参加企業からも参加企業を募りたいと思います。

関西地域を中心として、以西への営業を強める絶好のチャンスですので、

奮ってご参加されることを期待いたします。

**HOBIAのホームページ** <http://www.hobia.jp>

NPO法人 北海道バイオ産業振興協会  
札幌市北区北21条西12丁目コラボ北海道内  
Tel&Fax (011) 706-1331  
e-mail: [jimu@hobia.jp](mailto:jimu@hobia.jp)